

令和元年度国立研究開発法人森林研究・整備機構入札監視委員会議事概要

開催日及び場所	令和 2 年 2 月 26 日（水）森林総合研究所特別会議室	
委員	鬼沢浩志（一般財団法人建築保全センター参事）、鈴木一美（公益財団法人日本財団監査部調査役（元会計検査院第 3 局環境検査課長））、二井矢句子（弁護士）	
審議対象期間	平成 31 年 1 月 1 日～ 令和元年 12 月 31 日	
対象案件	抽出案件（業種：抽出の視点）	
	総件数：30 件（抽出案件：11 件）	発注工事一覧表及び発注業務一覧表の中から、以下の工事及び業務を抽出。
	工 事	測量・建設コンサルタント
一般競争入札	19（7）	7（1）
不落随意契約	2（1）	1（1）
随意契約	1（1）	0（0）
(議事) (1) 委員長選出 (2) 昨年度のとりまとめに対する報告 (3) 抽出案件に係る説明、審議 (4) まとめ		・研究所 B－3 8 棟原水貯留槽配管支持金具取替工事（管工事：低落札率） ・九州支所渡り廊下設置その他工事（建築一式工事：2 期工事との関係） ・研究所 A－1 2 棟コバルト 6 0 照射装置解体撤去工事（建築一式工事：随意契約） ・九州支所渡り廊下設置その他工事（2 期）（建築一式工事：1 期工事との関係） ・研究所日野市おくやま公園地震観測装置撤去工事（建築工事：契約解除） ・F 2 世代開発推進交雑兼種穂増殖温室改修工事（建築一式工事：最高契約額、最多応札者） ・研究所 A－2 棟耐候性試験室空調設備他改修工事（管工事：不落随契） ・F 2 世代開発推進交雑温室改修工事（建築一式工事：低入札調査、前述の温室改修工事との比較） ・研究所 A－2 6 棟チリングユニット更新工事（管工事：最多応札者） ・F 2 世代開発推進交雑兼種穂増殖温室改修工事設計業務（建築事務所：低落札率） ・F 2 世代開発推進交雑兼種穂増殖温室改修工事管理業務（建築事務所：不落随契、複数応札）
議事	委員からの主な意見・質問	森林研究・整備機構の回答
(1)委員長選出	(委員の互選により鬼沢委員を委員長に選出)	
(2)昨年度のとりまとめに対する報告	【競争参加資格の要件で監理技術者の必要性を整理すること。】	・ 元請が下請と契約する請負金額が 4,000 万円以上（建築一式工事は 6,000 万円以上）の場合に監理技術者を配置することとする。
	【納入品が同等品であることの記録を留める必要がある。】	・ 同等品であることを確認した旨、工事検査調書（500 万円を超えない場合は決議書）に記載することとする。
	【低入札価格調査の「経営状況」等について必要性を確認すること。】	・ 低入札価格調査の「経営状況」等は「予算決算及び会計令第 85 条の基準の取扱いについての調査の項目としているため必要と考えていると回答したが、委員からのご指摘を踏まえ、「出来る範囲で確認する」こととする。

	【入札公告に郵便による入札も可能である旨を記載する必要がある。】	入札公告に郵便入札も可能である旨、記載することとする。
(3) 抽出案件の審議	【研究所B－38棟原水貯留槽配管支持金具取替工事】 - 予定価格と差があるが、どのように予定価格を決定しているのか。 - 入札結果をどのように分析しているのか。	- 予定価格は、積算資料と参考見積書を徴収して決定している。 - 今回の入札は、3者中、2者は予定価格に近いいため、落札した者は企業努力と理解している。
	【九州支所渡り廊下設置その他工事】 【九州支所渡り廊下設置その他工事（2期）】 - 何故、同一年度にまとめて工事を実施しなかったのか。 2期に分けると、分け方によって2期目の入札に新規業者が参入しにくい。	- 渡り廊下を設置するための部品（高力ボルト）の入荷が年度内に入るか見通しがつかなかったため。 - 今後、同様の入札がある場合は、ご意見を踏まえ慎重に実施したい。
	【研究所A－12棟コバルト60照射装置解体撤去工事】 特になし。	
	【研究所日野市おくやま公園地震観測装置撤去工事】 - 契約解除の提出が工期末の前日だが、それまでどのような対応をしたのか。 - 違約金の徴収と指名停止は行ったのか。	- 契約締結後、施工計画書の提出があり、当初は工事を進める予定であったが、現場代理人が交通事故に遭う等により工事が進まないことから、電話やFAX等で再三に渡り連絡をしたが応答がなく、工期間際に契約解除の提出があった。 - 違約金は契約金額の1割徴収し、指名停止は2月3日から3ヶ月行った。
	【F2世代開発推進交雑兼種穂増殖温室改修工事】 【F2世代開発推進交雑温室改修工事】 2件の工事は、予定価格も同じ程度だが、入札参加資格の等級に違いがあるのはどうか。 - 入札参加資格の等級の考え方について、検討してもらいたい。	- 各場長が地域の状況等を考慮して決定している。 - 検討します。

	【研究所 A－2 棟耐候性試験室空調設備他改修工事】 ・不落随契にするのか、不調とするのかの判断の目安はあるのでしょうか。	・目安はないが、不落になった時点で上司に相談し、また入札内訳書等を確認し、検討後その場で判断します。
	【研究所 A－2 6 棟チリングユニット更新工事】 ・特になし。	
	【F 2 世代開発推進交雑兼種穂増殖温室改修工事設計業務】 ・予定価格はどのように積算しているのでしょうか。	・参考見積書と積算資料で積算している。
	【F 2 世代開発推進交雑兼種穂増殖温室改修工事監理業務】 ・公告期間が 7 3 日と長いがどうしてか。 ・郵便入札の応札が 1 者あるが、1 回目の入札で落札しなかった場合、2 回目の入札への参加の権利は無くなると何処に書いてあるのでしょうか。 ・競争参加資格に、設計の請負者は設計者と監理者を別の者とする旨、記載することを検討してもらいたい。	・設計業務は予算成立を条件として公告することが可能なことから、早期に公告するよう指示をした。 ・入札心得の中に、「1 回目の開札に出席していない入札者は、2 回目以降の入札は辞退したとみなすこととする」と記載されている。 ・検討します。
(4) まとめ	・特に問題となる点はない。 ・次の 2 点についてお願いしたい。 (1) 入札参加資格の等級の考え方について、検討すること。 (2) 競争参加資格に、設計の請負者は設計者と監理者を別の者とする旨の記載を検討すること。	・検討する。 ・検討する。